

令和8年9月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	1	議席 番号	14	氏名	芦澤秀典 議員	1 / 1
発言項目		要 旨				答弁者
1	林道湯之奥猪之頭線について	林道湯之奥猪之頭線は、富士宮市と山梨県身延町を結ぶ重要な林道であり、森林整備や防災、地域間交流などにおいて大切な役割を担っている。そこで、林道湯之奥猪之頭線の現状及び今後について、市の考えを伺う。 (1) 林道湯之奥猪之頭線の現状と維持管理について。 ① この林道の現在の通行状況は、どうなっているのか。 ② 道路舗装、法面、側溝、ガードレールなどの点検や補修状況は、どのようになっているのか。 (2) 安全対策について。 ① 落石や倒木などの災害対策、安全対策は、どのように実施しているのか。 (3) 山梨県との広域連携について。 ① 山梨県や身延町との維持管理や災害時の連携対策は、どのようになっているのか。 (4) 観光と地域振興について。 ① 観光資源や地域活性化の観点からこの林道をどのように活用していく考えか。 (5) 今後の整備方針について。 ① 今後の整備計画と予算確保について、市の考えを伺う。				市長 副市長 教育長 関係部長
2	若獅子の塔（若獅子神社を含む関連施設）について	戦後81年が経過し、戦争の記憶を次の世代へ伝えていくことがますます重要になっている。 若獅子の塔（若獅子神社を含む関連施設、以下「若獅子の塔」という。）は、戦没者を慰霊するとともに平和の尊さを伝える貴重な施設である。そこで、若獅子の塔の保存や平和教育への取組について、市の考えを伺う。 (1) 若獅子の塔の保存、維持管理について。 ① 若獅子の塔の現在の管理体制と市の関わりは、どのようになっているのか。 ② 市は、維持管理や修繕に対し、どのような支援を行っているのか。 (2) 平和教育への活用について。 ① 市内の小中学校では、若獅子の塔をどのように平和学習に活用しているのか。 (3) 訪問者の状況について。 ① 訪問者数は、どのような状況か。 (4) 観光、地域振興について。 ① 若獅子の塔を市内観光資源として、どのように位置付けているのか。 (5) 今後の方向性について。 ① 若獅子の塔の将来像をどのように考えているのか。				市長 副市長 教育長 関係部長